

文部科学省後援

第50回 全国高等学校家庭科被服製作技術検定 (2019年度)

4 級 実 技 問 題

下記の項目に従って35分で製作しなさい。

- 1 縫い糸は目立つ色で、50～60番の糸を用い、手縫いはミシン糸でもよい。ただし、ボタンつけ糸は30番とする。手縫いはすべて1本どりで行う。
- 2 ミシンの針目は、3 cmに16針程度とする。
- 3 ミシン縫いの図案は、直線・曲線のどちらから縫い始めてもよく、始めと終わりは返し縫いをしない(糸しまつは糸結びとし時間外とする)。
- 4 三つ折り縫い(ミシン縫い)は、折り山より0.1～0.2cm内側にする。縫い始めと終わりは1 cm程度の返し縫いをする。
- 5 なみ縫いは、折り山より0.2cm内側に0.4cm程度の針目で布幅の中央まで縫い、縫い始めと終わりは玉どめをする(玉どめは外に出てもよいが、表には出さない)。
- 6 まつり縫いは、針目の間隔0.5cm程度で布幅の中央までまつり、縫い始めと終わりは玉どめをする(玉どめは外に出てもよいが、表には出さない)。
- 7 半返し縫いは、布地をポケット底で折り、3枚重ねて縫う。針目は裏目0.6cm、表返し目0.2cm程度とする(玉どめは裏にする)。
- 8 ボタンは、ポケット口から0.5cm下につける。30番の糸1本どりで3回かけ、糸足を3回程度巻き、しっかりつける(玉どめは裏に出てもよい)。

〔確認事項〕

- 1 ミシンはすぐ縫える状態にしておく。故障の時は検定委員に連絡する。
- 2 手縫い糸は針に通して、すぐ縫える状態にしておく。
- 3 手縫い・ミシン縫いのいずれから始めてもよい(半返し縫い・ボタンつけを除く)。
- 4 検定委員の指示によって始め、できあがったら検定委員に報告する。
- 5 時間超過は10分までとし、5点減点とする。

切り取り線

被服製作4級作品氏名票

.			
学 校 名	高 校		
学 年	組	番	受検番号
名 前			
所要時間			

